



テーマ
4

市政運営を みんなの力で(協働)

協働によるまちづくりや、「狭山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の着実な推進により、次世代につながる元気なまちづくりに取り組みました。

協働のまちづくりに関する意見交換会



テーマ
3

楽しめる 健康高齢社会を(健康長寿)

高齢になっても元気に地域で活躍できる、健康第一の地域づくりや安全安心のまちづくりに取り組みました。

シニアエンジョイスports大会

主な成果

婚姻届の提出と併せて、市役所内でプチ挙式「届け出挙式」を行いました。また、ふるさと年賀はがきを3万枚販売し、市のイメージアップと郷土愛の醸成を図りました



公共施設等総合管理計画に基づき「狭山市公共施設再編計画」の策定を進め、平成30年4月に完成しました



主な事業

入曽地区地域交流施設(仮称)整備事業(4,556万9千円)

老朽化した入曽公民館を更新するため、入曽地区地域交流施設(仮称)の新設にかかる設計などを行いました。

シティプロモーション推進事業(641万7千円)

市の魅力や行政情報を公式ホームページや公式モバイルサイト、SNSなどを通じて、市内外に発信しました。また、市内在住の童絵作家・池原昭治氏デザインのもふさと年賀はがきの作成販売、2月22日には市内の大学・企業と連携し、届け出挙式を行いました。

市税等納税促進事業(2,247万2千円)

納税者の利便性を高めるため、キャッシュカードによる口座振替(ペイジー口座振替)受付を開始しました。また、納付忘れを電話でお知らせする、納税呼びかけセンター業務を実施しました。

公共建築物等再編統合事業(597万1千円)

狭山市公共施設等総合管理計画に基づき、10年間の行動計画として「狭山市公共施設再編計画」の策定を進めました。

主な成果

665人が参加し、事業開始時には7,697歩であった一日の平均歩数が、9,151歩まで増えました



健康遊具を、上奥富運動公園内に6基設置しました

老朽化した消防団車庫を建て替え、地域防災力の強化・充実を図りました。29年度は、第6分団第1部(柏原)の車庫を建て替えました



主な事業

健康長寿埼玉モデル事業(547万7千円)

日常的な平均歩数より1,000歩多く歩くことを目的に、ウォーキングや健康づくりイベントに参加することでポイントを貯め、景品がもらえる、「おりひい健康マイレージ」事業を開始しました。

健康づくり推進事業(1,360万6千円)

健康増進や介護予防を目的に、主に高齢者の体力に合わせて利用できる健康遊具を、上奥富運動公園内に6基設置しました。

成人保健事業(2億4,935万円)

各種がん検診を実施したほか、40歳以上で検査を受けたことがない方を対象に、新たに肝炎ウイルス検診を開始しました。また、胃がん検診は、国の指針に基づき、検診の判定を二重でチェックする方法を取り入れ、検診精度の向上を図りました。

非常備消防機械施設等整備事業(3,330万2千円)

地域防災の中心となる消防団の活動が円滑にできるよう、拠点となる消防団車庫の建て替え工事を行いました。